

2022 年度橋梁診断士判定試験のご案内

試験日：2022 年 9 月 25 日（日）

名古屋大学 橋梁長寿命化推進室

2022 年度橋梁診断士判定試験を次のとおり実施しますのでご案内いたします。

＜2021 年度判定試験緊急事態宣言下での実施に係る特別措置＞
2021 年度受験対象者は修了証の有効期限を 1 年延長します。（合格者を除く）
P2 表「対象となる修了証の交付日」参照

＜新型コロナウイルス感染症への対応について＞

- ・新型コロナウイルス感染症における名古屋大学活動指針に基づき、中止、延期となる場合があります。
- ・試験当日、体調不良、発熱のある場合は受験をお断りします。
- ・マスク着用のうえ、手指消毒、咳エチケットの心がけ等感染症対策にご協力をお願いします。
- ・試験会場内の換気、座席の間隔を取る等、感染防止対策を十分に行った上で実施します。

1. 橋梁診断士判定試験の目的

判定試験の目的は、講義による研修によって橋梁の点検結果に基づく健全性の診断と診断結果に基づき補修補強を行う措置に対応する劣化予測、評価、判定、対策、補修・補強計画の流れに関する幅広い技術と知識をもった技術者を養成して、その能力を正しく評価することにあります。これにより橋梁診断士としての技術力を証明し、橋梁の診断評価に従事する技術者の持つ能力を有効に働かせることを容易にし、もって社会に貢献しようとするものです。

2. 橋梁診断士とは

橋梁診断士は、橋梁長寿命化推進室が実施する「橋梁保全技術研修 診断評価コース」を修了し、試験によって橋梁の診断・評価に必要とされる技術と知識を保有していることが確認された技術者に与えられるものです。

判定試験合格者には名古屋大学から合格証が発行され、登録を申請し認定された方には、橋梁診断士登録証が発行されます。（登録の詳細については「6. 橋梁診断士の登録申請」を参照ください。）

なお、橋梁診断士は「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録規程（平成 26 年国土交通省告示第 1107 号）」に基づいて技術者資格登録簿に登録されました。（登録：平成 29 年 2 月 24 日）

3. 判定試験概要

(1) 試験日：2022 年 9 月 25 日（日）

試験予備日：2022 年 10 月 1 日（土）※荒天等により開催中止になった場合は予備日に振替します。

(2) 試験会場：名古屋大学東山キャンパス 名古屋市千種区不老町

(3) 受験資格：橋梁保全技術研修 診断評価コースを受講しその修了証を有する者

※2019年6月21日～2022年7月12日（2022年度診断評価コース（第9回）は開催予定）までの修了証が有効です。（下記「対象となる修了証の交付日」参照）

※評価診断コース修了証の有効期間は3年間です。修了証の有効期限（発行日から3年）を過ぎている場合は無効となり、受験を希望する方は改めて診断評価コースを受講しなければなりません。

※修了証の期限が過ぎている方および既合格者の資料請求および受験申込はできません。また、誤って申込みをした場合でも、納入済みの受験料は返還いたしませんのでご注意ください。

対象となる修了証の交付日

コース名	回	修了証交付日	判定試験受験可能年度
診断評価コース	第6回	2019年6月21日	2022年度判定試験まで受験可能※
	第7回	2020年7月17日	2023年度判定試験まで受験可能※
	第8回	2021年7月21日	2024年度判定試験まで受験可能※
	第9回	2022年7月12日(予定)	2024年度判定試験まで受験可能

※2021年度緊急事態宣言下での判定試験実施に係る特別措置として有効期限を1年延長しています。

（第6回～第8回修了者）

(4) 受験料：25,000円

※振込手数料はご負担ください。

※ご本人の都合により受験を取り消す場合、納付済の受験料は返還しませんので予めご了承ください。

(5) 試験スケジュール

受付開始	午前9時00分	
入室開始	午前9時55分	
説明	午前10時15分	試験についての説明※午前10時10分までに入室すること 午前10時50分以降の試験場への入室は認めない
試験開始	午前10時30分	午前11時までの退室は認めない
試験終了	午後零時30分	午後零時15分以降の退室は認めない

※予備日は午後を実施します。詳細なスケジュールは、受験票に添付する「手引き」でご案内します。

(6) その他

- ①判定試験は記述式問題2題で行います。
- ②判定試験問題は持ち帰ることができません。
- ③研修テキストについて

※研修テキストは、参考文献（道路橋定期点検要領平成31年2月 国土交通省道路局、コンクリート標準示方書維持管理編 2018年制定土木学会等）の改訂に伴い、2020年度に研修テキストの改訂を行いました。新しい要領等が最新のテキストに含まれますので、2019年度に受講された修了者はご注意ください。

4. 受験の申込手続き

2021年度より申込書類の郵送による提出を廃止しました。「受験料払込証明書」および「受験申込書(様式-2)」については、データをオンラインでアップロードし提出いただきます。

(1) Web 申込 ※当室 HP (以下 HP) 参照

下記の受付期間内に HP から行って下さい。

【受付期間：2022年7月15日(金) ～ 2022年8月5日(金) 18:00】

https://www.n2u-bridge.jp/certification/judgment_test/

※診断評価コース修了証番号が必要です。修了証をご用意ください。

※診断評価コースの修了証をお持ちでない方、修了証の有効期限が切れている方は申しいただけません。

※既に橋梁診断士合格証を保有されている方の受験はできません。

※橋梁点検士判定試験との併願はできません。

※受付完了メールを受信したかどうか必ず確認してください。受信されていない場合は再度申込を行うか、事務局までご連絡ください。受付完了メールを受信されていない場合、Web 申込終了後に申し出があっても受付をすることができませんのでご注意ください。

受付完了メールは申込が完了するまで保存してください。

当室 HP
判定試験申込ページ
QRコード→



(2) 書類送付、受験料払込

① Web 申込受付から書類発送までお時間(2、3週間程度)をいただく場合がございますのでご了承下さい。

② 2022年8月22日(月)までに書類が送られてこない場合は橋梁長寿命化推進室にお問い合わせください。それ以降の申し出につきましては受付いたしませんのでご注意ください。

③ 送付書類に添付されている「納入依頼書(請求書)」から受験料を払込みください。払込受領書など支払の証明となるものを受け取ってください。

(3) 払込受領書、受験申込書(様式-2)、顔写真 データ提出(オンライン)

受験料払込証明書(払込受領書等を貼付)のスクリーンデータ、受験申込書(様式-2)(顔写真、修了証コピーを貼付)のスクリーンデータを期日までにアップロードしてください。アップロードの方法は同封のお知らせにてご説明いたします。

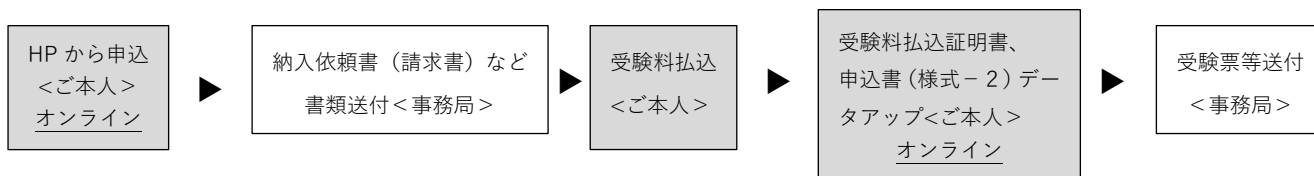
締 切 : 2022年9月2日(金)

(4) 受験票の送付

① 受験票は、9月9日(金)頃に橋梁長寿命化推進室からご本人あてに発送します。

② 受験票を受け取りましたら、試験日時、受験番号を必ず確認し、大切に保管してください。

③ 2022年9月12日(月)を過ぎても受験票が届かない方は、橋梁長寿命化推進室にお問い合わせください。



5. 合格発表

合否の通知は、11月下旬に受験者宛て郵送します。橋梁長寿命化推進室 HP にも合格者の受験番号を掲載します。HP による合格発表は 2022 年 11 月 21 日(月)の予定です。なお、合否の結果に関する問い合わせには、

お答えできませんのでご了承ください。

合格証は12月中旬に合格者宛て郵送予定です。

6. 橋梁診断士の登録申請

橋梁診断士判定試験に合格した方は、橋梁診断士に登録申請することができます。登録申請内容等を審査し要件を満たす方には、名古屋大学橋梁長寿命化推進室の登録簿に登録し、橋梁診断士登録証及び橋梁診断士登録者カードを発行いたします。登録申請の受付は12月にWebからの仮申請、1月に書類申請の受付を予定しています。詳しくはHPをご覧ください。

なお、登録有効期間は4年です。更新を希望する方は、最終年度に登録更新講習を修了のうえ、登録更新手続きをする必要があります。

7. 個人情報の保護

お預かりした個人情報は、「名古屋大学個人情報保護規程」に従い、適切に管理し、定められた利用目的の範囲を超えて、利用及び提供はいたしません。ただし、本人の了承・同意がある場合や、法令に基づく場合は除きます。

8. 試験会場

名古屋大学東山キャンパス構内

試験会場の詳細は、受験票の送付時に試験会場案内図を同封します。

《お問い合わせ》

名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻 橋梁長寿命化推進室

〒464-8603 名古屋市千種区不老町 工学部9号館 4F 9-429

電話&FAX：052-789-3726

E-mail（申込専用）：info.n2u-bridge@civil.nagoya-u.ac.jp

E-mail：N2U-BRIDGE@civil.nagoya-u.ac.jp

HP：<https://www.n2u-bridge.jp/>

2022年7月